

2. 成果一覧

学術的、技術的、対外的活動調査票

(1) 対外発表及び特許出願等件数

項 目		平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	合計
受賞等			1件		1件	2件		4件
論文	国内	論文数		4件	7件	6件	2件	19件
		うち査読論文		4件	7件	6件	2件	19件
	海外	論文数						
		うち査読論文						
口頭発表	国内発表	2件	20件	20件	29件	19件	3件	93件
	海外発表		7件	14件	11件	10件	4件	46件
特許出願	国内出願	1件	3件	8件	8件	6件		26件
	外国出願							
	特許取得済件数							
掲載／放映 <small>採択記事は除く</small>	雑誌掲載			2件	2件			4件
	新聞掲載等	3件	9件	1件	2件	10件	8件	33件
	テレビ放映		1件			9件	2件	12件
他事業への 展 開	文部科学省関係事業							
	経済産業省関係事業				1件			1件
	その他省庁関係事業							
	岐阜県単独事業			6件	4件	3件	4件	17件
実用化				3件	3件	3件	4件	13件
商品化					2件	1件	3件	6件
起業化								
成果発表会			1回	2回	2回	4回	5回	14回
団体等の来訪 <small>JST/文科省以外</small>	国内団体	のべ 9件	のべ 16件	のべ 16件	のべ 21件	のべ 18件	のべ 10件	のべ 90件
	海外団体	のべ 3件	のべ 6件	のべ 8件	のべ 9件	のべ 11件	のべ 3件	のべ 40件
備 考	受 賞 第6回 優秀論文賞（画像センシング技術研究会）H12.6 第9回 優秀論文賞（画像センシング技術研究会）H15.6 平成14年度 優秀論文発表賞（電気学会）H14.8 Excellent Paper Award（日仏メカトロニクス会議）H15.9 著名な掲載雑誌名 月刊「画像ラボ」H13 Vol.12 月刊「画像ラボ」H14 Vol.13							

(2) 地域 COE の状況

項 目	平成 11年度	平成 12年度	平成 13年度	平成 14年度	平成 15年度	平成 16年度	通年
共同研究参加機関数（大学・公設試）	2機関	2機関	3機関	3機関	2機関	1機関	4機関
共同研究参加企業数	1社	5社	10社	6社	5社	5社	1社
上記企業のうち、既存事業以外の新規事業に進出するために参加した企業数							
本事業の実施により設置された研究会数	3件	5件	5件	5件	4件		5件
共同研究参加企業以外で研究会に参加している企業数	14社	18社	20社	7社	4社		4社

(3) 学術的実績 (論文)

No	年度	論文名	掲載誌名(巻、号、頁)	著者名	備考
1	H13	実環境センシングのための 全方向ステレオシステム	電気学会論文誌C 電子・情報・システム部門誌 Vol.121-C No.5 2001 pp.876-881	棚橋英樹・丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大) 桑島茂純 (㈱ビュープラス)	
2	H13	マルチカメラ統合を用いた 人物識別と顔方向推定	電子情報通信学会論文誌 Vol.J84-D-II No.8 2001 pp.1772-1780	安本 護・本郷仁志 渡辺博己 (SJ) 山本和彦 (岐阜大) 興水大和 (中京大)	雇
3	H13	マルチカメラを用いた全方 位ポインティング ジェスチャの方向推定	電気学会論文誌C 電子・情報・システム部門誌 Vol.121-C No.9 2001 pp.1388-1394	渡辺博己・本郷仁志 安本 護 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	若
4	H13	A Probabilistic Approach to Plane Exfraction, and Polyhedral Approximation of Range Data	IEICE Fransaction on Information and System Vol.E85-D No.2 2002 pp.402-410	王 彩華・棚橋英樹 丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	雇
5	H14	全方向ステレオシステム (SOS)の キャリブレーション手法	映像情報メディア学会誌 Vol.56 No.4 2002 pp.603-610	棚橋英樹・王 彩華 丹羽義典 (SJ) 佐藤淳(名古屋工大) 山本和彦 (岐阜大)	
6	H14	主曲率を用いた 確率的手法に基づく 距離画像の分割	映像情報メディア学会誌 Vol.56 No.4 2002 pp.628-635	平湯秀和・王 彩華 棚橋英樹・丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	若
7	H14	注意機構を備えた顔・手認識 による視覚インタフェース の開発	電気学会論文誌C 電子・情報・システム部門誌 Vol.122-C No.4 2002 pp.624-629	本郷仁志・渡辺博己 安本 護 (SJ) 大矢光範・山本和彦 (岐阜大)	雇
8	H14	判別特徴空間の適用的生成 による階層的顔識別法	映像情報メディア学会誌 Vol.56 No.7 2002 pp.1118-1123	本郷仁志・安本 護 丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	雇
9	H14	Polyhedral Description of Panoramic Range Data by Stable Plane Extraction	IEICE Transactions on Information and Systems Vol.E85-D No.9 2002 pp.1399-1408	王 彩華・棚橋英樹 平湯秀和・丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	雇
10	H14	平均顔との差に基づく 性別・年齢推定手法	日本顔学会誌 Vol.2 No.1 2002 pp.3-13	安本 護・林純一郎 丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大) 興水大和 (中京大)	雇

(論文)

No	年度	論文名	掲載誌名(巻、号、頁)	著者名	備考
11	H14	全方向ステレオシステム(SOS)を用いた複数イベントの同時検出	情報処理学会 CVIM 論文誌 Vol.43 No.SIG11 2002 pp.88-91	棚橋英樹・王 彩華 丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	
12	H15	複数カメラ画像における複数人物追跡とカメラ間の人物同定	映像情報メディア学会誌 Vol.57 No.4 2003 pp.490-496	富永将史・本郷仁志 丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大) 興水大和 (中京大)	雇若
13	H15	Radial Reach Filter(RRF)によるロバストな物体検出	電子情報通信学会誌 Vol.J86-D-II No.5 2003 pp.616-623	佐藤雄隆・丹羽義典 (SJ) 金子俊一(北海道大) 山本和彦 (岐阜大)	雇若
14	H15	顔検出のための特徴量とその領域の検討	日本顔学会誌 Vol.3 No.1 2003 pp.33-41	石井洋平・本郷仁志 丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	雇若
15	H15	顔画像のクラスタリングによる性別年齢推定の試み	日本顔学会誌 Vol.3 No.1 2003 pp.75-82	本郷仁志・石井洋平 丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	雇
16	H15	全周囲エッジヒストグラムを用いたセンサの位置・姿勢推定	電子情報通信学会論文誌 Vol.J86-D-II No.10 2003 pp.1400-1410	王 彩華・佐藤雄隆 平湯秀和・丹羽義典 (SJ) 棚橋英樹 (岐阜県) 山本和彦 (岐阜大)	雇
17	H15	四方向面特徴と弛緩整合法を用いた顔向きによらない顔部品検出	電気学会論文誌C 電子・情報・システム部門誌 Vol.124 No.3 2004 pp.706-712	岩田健司・本郷仁志 丹羽義典 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	雇若
18	H16	全方向ステレオシステム(SOS)を搭載した移動体による実環境からの動物体検出	電気学会論文誌C 電子・情報・システム部門誌 Vol.124 No.6 2004 pp.1288-1295	清水早苗・王 彩華 佐藤雄隆・丹羽義典 (SJ) 棚橋英樹 (岐阜県) 山本和彦 (岐阜大)	若
19	H16	顔から得られるマーケティング情報の収集システム	日本顔学会誌 Vol.4 No.1 2004 pp.119-128	岩田健司・石井洋平 富永将史・丹羽義典 (SJ) 本郷仁志 (三洋電機㈱) 山本和彦 (岐阜大)	雇若

以上 19件

注1 著者名欄の「SJ」は、財団法人ソフピアジャパンを示す。

注2 備考欄の略号は、「雇」は筆頭著者が雇用研究員の場合、「若」は筆頭著者が35歳以下の者を示す。

(4) 学術的実績 (口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
1	H11	顔と手の認識による 視覚インタフェース技術の 構築	インタラクシオン2000 平成12年 2月29日	渡辺 博己 (SJ)	若
2	H11	Focus of attention for face and hand gesuture recognition using multipelcameras	Face and gesture recognition 2000 IEEE Computer Society PROCEEDING OF THE FOURTH INTERNATIONAL CONFERENCE ON AUTOMATIC FACE AND GESTURE RECOGNITION (FG2000) 平成12年 3月26-30日	本郷 仁志 (SJ)	雇
3	H12	全方向ステレオシステムの 開発	第6回画像センシングシンポジウム 平成12年 6月15-16日	棚橋 英樹 (SJ)	優秀 論文 賞
4	H12	マルチカメラによる 視線検出のための顔部品 抽出	同上	本郷 仁志 (SJ)	雇
5	H12	マルチカメラを用いた 顔向き推定と顔画像認識の 検討	画像の認識・理解シンポジウム 平成12年 7月18-21日	安本 護 (SJ)	雇
6	H12	GAを用いた部分データの 超2次曲面当てはめによる レンジデータの分割と モデリング	同上	王 彩華 (SJ)	雇
7	H12	シーン理解のための レンジデータからの 多面体記述の抽出	電気学会 産業システム情報化研究会 平成12年 8月11日	王 彩華 (SJ)	雇
8	H12	Face and hand gesture recognition for human-computer interaction	15 th International Conference on Pattern Recognition (ICPR'2000) 平成12年 9月3-7日	本郷 仁志 (SJ)	雇
9	H12	全方位 ポインティングジェスチャ 検出方法の提案	電気学会 電子・情報・システム部門大会 平成12年 9月5-6日	渡辺 博己 (SJ)	若
10	H12	全方向ステレオシステム (SOS) の試作	平成12年度電気関係学会 東海支部連合大会 平成12年 9月16-17日	棚橋 英樹 (SJ)	

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
11	H12	マルチカメラによる 全方位視線検出方法の提案	平成12年度電気関係学会 東海支部連合大会 平成12年 9月16-17日	本郷 仁志 (SJ)	雇
12	H12	Face Direction Estimation Using Multiple Cameras for Human Computer Interaction	Advances in Multimodal Interface-ICMI'2000 3 rd International Conference 平成12年10月14-16日	安本 護 (SJ)	雇
13	H12	Face Direction Estimation and Face Recognition Using Multiple Cameras for Communication in a Virtual Enviroment	IEEE International Conference on Industrial Electronics, Control and Instrumentation (IECON-2000) 平成12年10月22-28日	安本 護 (SJ)	雇
14	H12	Development of a Stereo Omnidirectional Imaging System(SOS)	同上	棚橋 英樹 (SJ)	
15	H12	パーセプトルーム構築 のための多方向 顔画像データベース開発	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成12年11月16-17日	本郷 仁志 (SJ)	雇
16	H12	A Robust Method to Construct Polyhedral Description of the Scene from Range Data	Proc. Computer Graphics and Imaging (CGIM)-2000, International Association of Science and Technology for Development (IASTED) 平成12年11月19-23日	平湯秀和 (SJ)	雇
17	H12	Induction of a Real-time omni directional, stereo images acquisition system for Virtual Environment Application	同上	B.B.Madhavan (SJ)	雇
18	H12	DitECTION and Estimation of Omni-Directional Pointing Gestures using Multiple Cameras	Procceding of IAPR Workshop on Machine Vision Applications MVA2000 平成12年11月28-30日	渡辺 博己 (SJ)	若
19	H12	マルチカメラを用いた ポインティング ジェスチャの方向推定	電気学会 情報処理・産業システム情報化 合同研究会 平成12年12月 1日	渡辺 博己 (SJ)	若
20	H12	Development of Building Objects Information Systems by using SOS	同上	B.B.Madhavan (SJ)	雇

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発表者名	備考
21	H12	Face Detection in Color Images by Use of Invariant Moments and of Support Vector Machines	第12回「外観検査の自動化」 ワークショップ (VIEW2000) 平成12年12月 7- 8日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
22	H12	確率手法に基づく距離画像のセグメンテーションと物体の記述	同上	平湯 秀和 (SJ)	若
23	H12	全方向ステレオシステム(SOS)を用いた移動体追跡	同上	棚橋 英樹 (SJ)	
24	H12	全方向ステレオシステム(SOS)のステレオ情報を用いた空間イベントの取得	情報処理学会 コンピュータビジョンと イメージメディア 平成13年 1月19日	棚橋 英樹 (SJ)	
25	H12	全方向ステレオシステム(SOS)による実環境計測	第2回光センシング研究会 平成13年 1月26日	棚橋 英樹 (SJ)	
26	H12	Detection of Facial Parts occluded by hands	Proceedings of the 7th Korea-Japan Joint Workshop on Computer Vision -Frontiers of computer Vision-(FCV2001) 平成13年 2月 5- 6日	本郷 仁志 (SJ)	雇
27	H12	A Probabilistic Approach to Surface Extraction and Parametric Description of Objects from Range Data	同上	平湯 秀和 (SJ)	若
28	H12	極座標系におけるパノラマレンジデータからの多面体記述の抽出	情報処理学会研究会 (CVIM) 平成13年 3月 8日	王 彩華 (SJ)	雇
29	H12	Invariant Face Detection in Color Images Using Orthogonal Fourier-Moments And Support Vector Machines	Advances in Patern Recognition ICAPR'2001 Second International Conference 平成13年 3月11-14日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
30	H13	レンジデータの局所平面当てはめ手法の比較	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成13年 5月17-18日	王 彩華 (SJ)	雇

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発表者名	備考
31	H13	On the Selection of an Efficient Chrominance Space for Skin Color-based Image Segmentation with an Application to Face Detection	5 th International Conference on Quality Control by Artificial Vision (QCAV2001) 平成13年 5月21-23日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
32	H13	Acquisition of Three-Dimensional Information in Real Environment By Using Stereo Omni-directional System(SOS)	Third International Conference on 3D Digital Imaging and Modeling (3DIM2001) 平成13年 5月28日- 6月 1日	棚橋 英樹 (SJ)	
33	H13	全方向ステレオシステムを用いた実環境モデルの生成	第7回画像センシングシンポジウム (SSII2001) 平成13年 6月 6- 8日	棚橋 英樹 (SJ)	
34	H13	階層的な平面近似によるパノラマレンジデータの多面体記述	同上	王 彩華 (SJ)	雇
35	H13	Estimating the Direction of Pointing Gestures using Spatial Positions of the Eye and Fingertip	Vision Interface 2001 (VI2001) 平成13年 6月 7- 9日	渡辺 博己 (SJ)	若
36	H13	確率的手法に基づく距離画像からの面領域の抽出	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成13年 6月21-22日	平湯 秀和 (SJ)	若
37	H13	Eye Regions Extraction for Omuni - directional Gaze Detection Using Multiple Cameras	SIGNAL PROCESSING, PATTERN RECOGNITION AND APPLICATIONS SPPRA2001 平成13年 7月3-6日	本郷 仁志 (SJ)	雇
38	H13	Control of Home Appliances Using Face and Hand Sign Recognition	8 Th IEEE International Conference on Computer Vision (ICCV2001) 平成13年 7月 9-12日	渡辺 博己 (SJ)	若
39	H13	Radial Reach Filterによるロバスト物体検出	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成13年 7月18日	佐藤 雄隆 (SJ)	雇若
40	H13	距離画像からのシーンの再構成	第6回知能メカトロニクスワークショップ 平成13年 8月30日	平湯 秀和 (SJ)	若

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
41	H13	全方向ステレオシステム(SOS)を用いた球面統合画像の生成	平成13年度電気学会 電子・情報・システム部門大会 平成13年 9月 7日	棚橋 英樹 (SJ)	
42	H13	Gaze Detection from Different View Point of Cameras	Knowledge-Based Intelligent Information Engineering Systems & Allied Technologies (KES2001) 平成13年 9月 7日	本郷 仁志 (SJ)	雇
43	H13	ジェスチャ認識のための多視点カメラによる人物位置推定及び手領域抽出手法の提案	情報処理学会 コンピュータビジョンとイメージメディア研究会 平成13年 9月13日	富永 将史 (SJ)	雇若
44	H13	Multimedia urban GIS Using Stereo Omni-directional System (SOS)	International Seminar on New Development in Digital Photogrammetry 平成13年 9月24日	B.B.Madhavan (SJ)	雇
45	H13	顔特徴点距離にもとづく性別・年齢推定と心理実験の比較	第6回日本顔学会大会 (フォーラム顔学2001) 平成13年10月 6- 7日	安本 護 (SJ)	雇
46	H13	Live Events Accessing for Multi Users with Free Viewpoints Using Stereo Omni-Directional System	IEEE Pacific-Rim Conference on Multimedia (PCM2001) 平成13年10月24-26日	棚橋 英樹 (SJ)	
47	H13	Demonstration on Interactive Accessing of Remote Live Events Using Stereo Omni-directional System	同上	棚橋 英樹 (SJ)	
48	H13	レンジデータを用いたシーンの再構成	産学官研究協力シンポジウム 平成13年10月26日	平湯 秀和 (SJ)	若
49	H13	没入型ディスプレイを用いた全方向ステレオシステム(SOS)のカメラキャリブレーション	情報処理学会 コンピュータビジョンとイメージメディア研究会 (CVIM) 平成13年11月 8日	棚橋 英樹 (SJ)	
50	H13	適応的判別空間生成による顔認識手法の提案	電子情報通信学会 パターン認識・メディア理解/ ヒューマン情報処理/マルチメディア ・仮想環境基礎合同研究会 平成13年11月15日	本郷 仁志 (SJ)	雇

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
51	H13	パーセプトルームにおける手サイン認識のための手領域抽出とカメラ選択手法	電子情報通信学会 パターン認識・メディア理解/ ヒューマン情報処理/マルチメディア ・仮想環境基礎合同研究会 平成13年11月15日	富永 将史 (SJ)	雇若
52	H13	エッジ情報に基づくパノラマレンジデータと全方向画像の統合	同上	王 彩華 (SJ)	雇
53	H13	平均顔との距離を用いた性別・年齢推定法の提案	同上	安本 護 (SJ)	雇
54	H13	全方向ステレオシステム(SOS)を用いた実環境の実時間再構築	電気学会 情報処理・産業システム情報化 合同研究会 平成13年11月22日	棚橋 英樹 (SJ)	
55	H13	全方向ステレオシステムを用いたポインティングジェスチャの方向・対象物推定	第13回「外観検査の自動化」 ワークショップ (VIEW2001) 平成13年12月 7日	渡辺 博己 (SJ)	若
56	H13	Radial Reach Filterを用いた全方向画像からのロバストなイベント抽出	第13回「外観検査の自動化」 ワークショップ (VIEW2001) 平成13年12月 7日	佐藤 雄隆 (SJ)	雇若
57	H13	Comparison of Local Plane Fitting Methods for Range Data	IEEE Computer Society Conference on Computer Vision and Pattern Recognition (CVPR2001) 平成13年12月13日	王 彩華 (SJ)	雇
58	H13	Generation of Spherical Image Using 3D Information Obtained from Stereo Omni-directional System	5 th Asia Conference on Computer Vision (ACCV2002) 平成14年 1月22日-25日	棚橋 英樹 (SJ)	
59	H13	A Probabilistic Approach to Surface Extraction from Range Data	同上	平湯 秀和 (SJ)	若
60	H13	Polyhedral Description Of Panoramic Range Data by Stable Plane Extracton	同上	王 彩華 (SJ)	雇

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
61	H13	Combination of Face Direction Estimation and Face Recognition Using Four-Directional Features	5 th Asia Conference on Computer Vision (ACCV2002) 平成14年 1月22日-25日	本郷 仁志 (SJ)	雇
62	H13	Multi-events Detection Using Stereo Omni-directional System (SOS)	5 th Asia Conference on Computer Vision (ACCV2002) Workshop-Pattern Recognition and Understanding for Visual Information 平成14年 1月26日	棚橋 英樹 (SJ)	
63	H13	Robust Event Detection From All-directional Images by Radial Reach Filter	8 th Korea-Japan Joint Workshop on Frontiers of Computer Vision (FCV2002) 平成14年 1月31日	佐藤 雄隆 (SJ)	雇若
64	H14	視体積交差による複数人物位置推定とカメラ画像間の人物同定	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成14年 5月17日	富永 将史 (SJ)	雇若
65	H14	Robust Face Detection and Japanese Sign Language Hand Posture Recognition for Human-Computer Interaction in an "Intelligent" Room	International Conference on Vision Interface (VI2002) 平成14年 5月27日-29日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
66	H14	HOIPプロジェクトの紹介	画像電子学会 平成14年 5月28日	丹羽 義典 (SJ)	
67	H14	パーセプトルームにおける家電製品の制御	映像情報メディア学会 平成14年 6月28日	本郷 仁志 (SJ)	雇
68	H14	Properties of Human Skin Color Observed for a Large Set of Chrominance Spaces and for Different Camera Systems	画像センシングシンポジウム (SSII2002) 平成14年 7月18日-19日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
69	H14	ステレオ視と正面顔検出を用いたマーケティング情報システム	同上	石井 洋平 (SJ)	雇若
70	H14	グローバル特徴を用いた多視点パノラマレンジデータの統合	同上	平湯 秀和 (SJ)	若

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
71	H14	視体積交差による複数人物 追跡と手サイン提示の検出	画像センシングシンポジウム (SSII2002) 平成14年 7月18日-19日	富永 将史 (SJ)	雇若
72	H14	視体積交差による複数人物 追跡のための空間的存在 確率マップの提案	画像応用技術専門委員会研究会 平成14年 7月26日	富永 将史 (SJ)	雇若
73	H14	知的環境構築のための 注目対象物推定方法の提案	画像の認識・理解のシンポジウム (MIRU2002) 平成14年 7月30日- 8月 1日	本郷 仁志 (SJ)	雇
74	H14	Automatic Marketing Information System Sensing Customer's Eye Movements	SICE Annual Conference 2002 (SICE2002) 平成14年 8月 5日- 7日	本郷 仁志 (SJ)	雇
75	H14	Construction of the Security System Using the Front Face Detection by the Average Face	同上	岩田 健司 (SJ)	雇若
76	H14	Robust Face Detection and Hand Posture Recognition in Color Images for Human-Machine Interaction	IAPR International Conference on Pattern Recognition (ICPR2002) 平成14年 8月11日-15日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
77	H14	Robust Event Detection by Radial Reach Filter(RRF)	同上	佐藤 雄隆 (SJ)	雇若
78	H14	Registering Panoramic Range Data and Omni-directional Color Image Based on Edge Histograms	同上	王 彩華 (SJ)	雇
79	H14	Estimation of Human Motion from Multiple Cameras for Gesture Recognition	同上	富永 将史 (SJ)	雇若
80	H14	4方向面特徴による 正面顔判定の セキュリティシステムへの 応用	電気学会 情報処理／産業システム情報化 合同研究会 平成14年 8月23日	岩田 健司 (SJ)	優秀 論文 発表 賞 雇若

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
81	H14	複数カメラからの複数人物 追跡と動作イベントの検出	電気学会 電子・情報・システム部門大会 平成14年 9月 2日- 3日	富永 将史 (SJ)	雇若
82	H14	実環境の三次元情報を 取得する全方向ステレオ システム (SOS)	電気関係学会 東海支部連合大会 平成14年 9月19日-20日	棚橋 英樹 (SJ)	
83	H14	判別特徴空間における 類似顔の詳細識別方法の 検討	日本顔学会大会 平成14年 9月28日-29日	本郷 仁志 (SJ)	雇
84	H14	ブランドが消費者の 購買行動に及ぼす影響 —視線と本音、建前の比較—	日本感性工学会 平成14年 9月12日-14日	長沢 伸也 (立命館大)	
85	H14	全方位画像のエッジ ヒストグラムを用いた センサの位置・姿勢推定	電子情報通信学会 (PRMU) 平成14年10月18日	王 彩華 (SJ)	雇
86	H14	Hierarchical Face Recognition Using an Adaptive Discriminant Space	IEEE Region 10 Technical Conference on Computers, Communications, Control and Power Engineering (TENCON'02) 平成14年10月28日-31日	本郷 仁志 (SJ)	雇
87	H14	Robust Human Detection from Complex Background by Radial Reach Filter	同上	佐藤 雄隆 (SJ)	雇若
88	H14	Location and Pose Estimation For Active Vision Using Edge Histograms of Omni-directional Images	同上	王 彩華 (SJ)	雇
89	H14	Detection of a Pointing Target in a Real Environment	7 th International Conference on Control, Automation, Robotics and Computer Vision (ICARCV2002) 平成14年12月 2日- 5日	渡辺 博己 (SJ)	若
90	H14	Detection of Attention Behavior for Marketing Information System	同上	石井 洋平 (SJ)	雇若

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
91	H14	顔向きを考慮した 四方向面特徴と弛緩整合法 による顔部品検出	第14回外観検査の自動化 ワークショップ (VIEW2002) 平成14年12月 5日- 6日	岩田 健司 (SJ)	雇若
92	H14	全方向ステレオシステム (SOS)を用いた環境変化の 抽出	同上	棚橋 英樹 (SJ)	
93	H14	Analysis of Human Skin Color Images for a Large Set of Color Spaces and for Different Camera Systems	IAPR Workshop on Machine Vision Applications (MVA2002) 平成14年12月11日-13日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
94	H14	Identifying Body Parts of Multiple People in Multi-Camera Images	同上	富永 将史 (SJ)	雇若
95	H14	Integration of multi-view panoramic range data using global features	同上	平湯 秀和 (SJ)	若
96	H14	Robust Object Detection and Segmentation Based on Radial Reach Correlation	同上	佐藤 雄隆 (SJ)	雇若
97	H14	顔画像からの性別と年齢の 統合的推定方法の提案	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成14年12月19日-20日	本郷 仁志 (SJ)	雇
98	H14	肌色に基づく 画像セグメンテーション への応用のための 多様な色空間の特性の分析	同上	J-C.Terrillon (SJ)	雇
99	H14	Painterly Rendering with Interactive Evolutionary Computation	1 st ACIS-JP International Workshop on Computer & Information Science (IFICT2003) 平成15年 1月 9日	伊藤 英則 (名古屋工業大)	
100	H14	全方向画像のエッジ方向を 用いたセンサの姿勢推定	情報処理学会 (CVIM) 平成15年 1月16日-17日	王 彩華 (SJ)	雇

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
101	H14	グローバル特徴を用いた 多視点パノラマレンジ データの統合手法の評価	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成15年 1月16日-17日	平湯 秀和 (SJ)	若
102	H14	Object Recognition in Dynamic Environment	9 th Korea-Japan Joint Workshop on Frontiers of Computer Vision (FCV2003) 平成15年 2月 5日- 6日	杜 晃秀 (SJ)	雇
103	H14	弛緩整合法による顔部品 位置と顔向き同時推定	電気学会 情報処理・産業システム情報化 合同研究会 平成15年 2月22日	岩田 健司 (SJ)	雇若
104	H15	Comparison of different methods for gender estimation from face image of various poses	6 th International Conference on Quality Control by Artificial Vision PRMU研究会 平成15年 5月19日-22日	石井 洋平 (SJ)	雇若
105	H15	Analysis of a Large Set of Color Spaces for Skin Pixel Detection in Color Images	同上	J-C.Terrillon (SJ)	雇
106	H15	全方向ステレオシステムを 用いたイベント領域の抽出	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成15年 5月29日	渡辺 博己 (SJ)	若
107	H15	カメラアングルに ロバストな弛緩整合法に よる顔部品検出	電子情報通信学会 PRMU研究会 平成15年 5月29日	岩田 健司 (SJ)	雇若
108	H15	移動体ビジョンを指向した 小型全方向ステレオ システム(miniSOS)の開発	画像センシングシンポジウム (SSII03) 平成15年 6月12日-13日	佐藤 雄隆 (SJ)	優秀 論文 賞 雇若
109	H15	自動マーケティング情報 システムにおける 複数人物位置検出	同上	富永 将史 (SJ)	雇若
110	H15	全方向ステレオシステム (SOS)を搭載した移動体 による動物体検出	同上	清水 早苗 (SJ)	若

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
111	H15	知的センシング技術 プロジェクトHOIPのご紹介	情報処理学会 ヒューマンインターフェイス研究会 平成15年 7月10日	丹羽 義典 (SJ)	
112	H15	Analysis of the Influence of the number of Skin Sample Pixels on the Chrominance Distribution of Human Skin	電気学会 産業応用部門大会 平成15年 8月28日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
113	H15	注目推定のための 弛緩整合法における 複数カメラ情報統合	電気学会 電子・情報・システム部門大会 平成15年 8月29日-30日	岩田 健司 (SJ)	雇若
114	H15	情報提示型マーケティング システムの構築	電気学会 情報処理/産業システム情報化 合同研究会 平成15年 8月30日	本郷 仁志 (SJ)	雇
115	H15	イベント理解のための物体 と人物の追跡	同上	杜 晃秀 (SJ)	雇
116	H15	Detection,Tracking and Individualization of Multiple People for an Automatic Marketing Information System	Advanced Concepts for Intelligent Vision Systems 平成15年 9月 2日- 5日	富永 将史 (SJ)	雇若
117	H15	Automatic Gender and Age Estimation based on Facial Images and ITS Apprication	同上	本郷 仁志 (SJ)	雇
118	H15	Robust Facial Parts Detection by Using Four Directional Features and Relaxation Matching	Knowledge-Based Intelligent Information and Engineering Systems (KES2003) 平成15年 9月 3日- 5日	岩田 健司 (SJ)	雇若
119	H15	Event Detection for a Visual Surveillance System Using Stereo Omni-directional System	同上	渡辺 博己 (SJ)	若
120	H15	Face Detection using FDF and SVM for an Automatic Marketing Information System	6 th Japan-France Congress on Mechatronics 4th Asia-Europe Congress on Mechatronics 平成15年 9月 9日-11日	石井 洋平 (SJ)	Excel- lent Paper Award 雇若

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
121	H15	Real-Time Multiple Face Detection and Tracking in Complex Environments	同上	J-C.Terrillon (SJ)	雇
122	H15	Slant Estimation for Active Vision Using Edge Directions in Omni-Directional Images	IEEE International Conference on Image Processing (ICIP2003) 平成15年 9月14日-17日	王 彩華 (SJ)	雇
123	H15	ブランドが消費者の購買行動に及ぼす影響の感性計測	第5回日本感性工学会大会 (JSKE2003) 平成15年10月12日-14日	長沢 伸也 (早稲田大)	
124	H15	注目情報を用いたマーケティング調査の研究	同上	長沢 伸也 (早稲田大)	
125	H15	Robust Object Detection for Intelligent Surveillance Systems based on Radial Reach Correlation(RRC)	IEEE/RSJ International Conference on Intelligent Robots and Systems (IROS2003) 平成15年10月27日-31日	佐藤 雄隆 (SJ)	雇若
126	H15	ASTRO-Sensorシリーズの開発とサーベイランスシステムへの応用に関する検討	ビジョン技術の実利用ワークショップ2003 (ViEW2003) 平成15年12月 4日- 5日	佐藤 雄隆 (SJ)	雇若
127	H15	4方向面特徴を用いた顔および頭部の実時間検出	同上	石井 洋平 (SJ)	雇若
128	H15	Analysis of the Chrominance Distribution of Human Skin under unconstrained Image Scene Conditions	電気学会研究会 平成16年 1月16日	J-C.Terrillon (SJ)	雇
129	H15	Recovering Multiple View Relations from Mutual Projections of Multiple Cameras	6 th Asian Conference on Computer Vision (ACCV2004) 平成16年 2月27日-30日	佐藤 淳 (名古屋工業大)	
130	H15	Moving Object Detection Using Depth Information obtained by Mobile Stereo Omni-Directional System (SOS)	同上	清水 早苗 (SJ)	若

(口頭発表)

No	年度	発表テーマ名	学 会 名 等	発 表 者 名	備考
131	H15	人物行動把握のための複数 人物追跡システムの構築	動画像処理実利用化 ワークショップ2004 平成16年 3月 3日- 5日	富永 将史 (SJ)	雇若
132	H15	全方向カメラを用いた 回転不変な画像の生成	同上	王 彩華 (SJ)	雇
133	H16	Real-Time Face and Head Detection using Four Directional Features	6 th International Conference on AUTOMATIC FACE AND GESTURE RECOGNITION 平成16年 5月17日-19日	石井 洋平 (SJ)	雇若
134	H16	全方向ステレオシステムに よる姿勢変化に回転不変な 画像の生成	画像センシングシンポジウム (SSII04) 平成16年 6月 9日-11日	王 彩華 (SJ)	雇
135	H16	遮蔽を考慮した連続画像 からの弛緩整合法による 顔部品検出	画像の認識・理解シンポジウム2004 (MIRU2004) 平成16年 7月23日-25日	岩田 健司 (SJ)	雇若
136	H16	Face and Head Detection for a Real-Time Surveillance System	17 th International Conference on PATTERN RECOGNITION (ICPR2004) 平成16年 8月21日-28日	石井 洋平 (SJ)	雇若
137	H16	“DRUIDE” : A Real-Time System for Robust Multiple Face Detection, Tracking and Hand Posture Recognition in Color Video Sequences	同上	J-C.Terrillon (SJ)	雇
138	H16	Moving Object Detection with Mobile Stereo Omni-directional System (SOS) based on Motion Compensatory Inter-frame Depth Subtraction	同上	清水 早苗 (SJ)	若
139	H16	室内型自動マーケティング 情報システム	フォーラム顔学2004 平成16年 9月25日-26日	富永 将史 (SJ)	雇若

以上 139件

注1 発表者名欄の「SJ」は、財団法人ソフトピアジャパンを示す。

注2 備考欄の略号は、「雇」は筆頭著者が雇用研究員の場合、「若」は筆頭著者が35歳以下の者を示す。

(5) 学術的実績 (雑誌)

No	年 度	題 目	雑誌名 (巻、号、頁)	著者名	備 考
1	H13	パーセプトルーム構築の ための多方向顔画像データ ベース開発	月刊「画像ラボ」 (Vol.12、NO.4、pp.20-24)	丹羽 義典	
2	H13	全方位カラー画像・3次元 情報を取得する 全方向ステレオシステム	月刊「画像ラボ」 (Vol.12、No.6、pp.23-25)	棚橋 英樹	
3	H14	マルチカメラ統合を用いた 人物識別と顔方向推定	月刊「画像ラボ」 (Vol.13、No.6、pp.40-44)	安本 護	雇
4	H14	実環境における ポインティングジェスチャ の方向推定	月刊「画像ラボ」 (Vol.13、No.7、pp.36-40)	渡辺 博己	若

以上 4件

注 備考欄の略号は、「雇」は筆頭著者が雇用研究員の場合、「若」は筆頭著者が35歳以下の者を示す。

(6) 学術的実績 (国内特許)

No	年度	特許の名称	出願年月日	特許番号	発明者名	備考
1	H11	全方向ステレオ画像撮影装置 及びステレオ画像撮影装置	平成12年 3月31日	特願2000- 098812 特開2001- 285692	山本和彦 (岐阜大) 桑島茂純(株式会社) 棚橋英樹 (SJ)	共
2	H12	ポインティングジェスチャ 検出方法及びその装置	平成13年 3月 2日	特願2001- 058570 特開2002- 259989	渡辺博己 (岐阜県) 本郷仁志・安本 護 (三洋電機株) 山本和彦 (岐阜大)	共
3	H12	手裏表判定方法及びその装置	平成13年 3月23日	特願2001- 084380 特開2002- 288640	本郷仁志 (三洋電機株)	共
4	H12	視線検出方法及びその装置	平成13年 3月27日	特願2001- 089886 特開2002- 282210	本郷仁志 (三洋電機株)	共
5	H13	視線検出装置及び 視線検出方法	平成13年 8月31日	特願2001- 263937 特開2003- 70742	本郷仁志 (三洋電機株)	共
6	H13	人物属性評価装置、 人物属性評価方法及び 人物属性評価プログラム	平成13年 9月21日	特願2001- 290195 特開2003- 099779	安本 護 (三洋電機株)	共
7	H13	ポインティング対象画像 出力方法及びその装置	平成13年11月 5日	特願2001- 339659 特開2003- 141510	渡辺博己 (岐阜県) 山本和彦 (岐阜大)	共
8	H13	3次元都市モデル生成装置及び 3次元都市モデル生成方法	平成13年11月 7日	特願2001- 341885 特開2003- 141567	B.B.Madhavan・ 王 彩華 (SJ) 山本和彦 (岐阜大)	共
9	H13	画像処理方法	平成13年11月 7日	特願2001- 342167 特開2003- 141546	佐藤雄隆・丹羽義典 (SJ) 金子俊一・五十嵐悟 (北海道大) 山本和彦 (岐阜大)	共
10	H13	多視点画像処理システムの キャリブレーション装置及び キャリブレーション方法	平成13年11月 7日	特願2001- 342597 特開2003- 141527	棚橋英樹・王 彩華 丹羽義典 (SJ) 佐藤 淳 (名古屋工業大) 山本和彦 (岐阜大)	共

(国内特許)

No	年度	特許の名称	出願年月日	特許番号	発明者名	備考
11	H13	顔画像認識方法及び 顔画像認識装置	平成13年11月13日	特願2001- 347478 特開2003- 150963	本郷仁志 (三洋電機㈱)	共
12	H13	人物属性推定装置	平成14年 2月21日	特願2002- 044549 特開2003- 242486	本郷仁志・安本 護 (三洋電機㈱)	共
13	H14	距離画像の統合方法及び 距離画像統合装置	平成14年 7月16日	特願2002- 206622 特開2004- 054308	平湯秀和・棚橋英樹 王 彩華 (SJ)	共
14	H14	グループ属性推定方法及び グループ属性推定装置	平成14年 7月17日	特願2002- 207889 特開2004- 054376	本郷仁志 (三洋電機㈱)	共
15	H14	注目判定方法及び 注目判定装置	平成14年 7月26日	特願2002- 218086 特開2004- 062393	本郷仁志 (三洋電機㈱)	共
16	H14	顧客情報管理装置	平成14年 8月27日	特願2002- 247686 特開2004- 086625	本郷仁志 (三洋電機㈱)	共
17	H14	本人確認と連れ込み防止の機能を 備えた入退室管理システム	平成14年10月 2日	特願2002- 289839 特開2004- 124497	本郷仁志(三洋電機㈱) 富永将史 (SJ) 佐藤明広・梅村正美 (東海理研㈱)	共
18	H14	アクティブセンサの位置・ 姿勢推定方法及びその装置、 並びにアクティブセンサの 位置・姿勢推定プログラム	平成14年10月15日	特願2002- 300173 特開2004- 132933	王 彩華・棚橋英樹 平湯秀和・佐藤雄隆 (SJ)	共
19	H14	センサの傾き推定装置、 及びセンサの傾き推定方法、 並びにセンサの傾き推定 プログラム	平成15年 1月15日	特願2003- 007338	王 彩華・棚橋英樹 平湯秀和・佐藤雄隆 (SJ)	共
20	H14	顔検出手法及び 顔検出装置	平成15年 3月31日	特願2003- 097250 特開2004- 206665	石井洋平・本郷仁志 (三洋電機㈱)	共

(国内特許)

No	年度	特許の名称	出願年月日	特許番号	発明者名	備考
21	H15	アクティブセンサの動物体 検出装置及び動物体検出方法、 並びに動物体検出プログラム	平成15年 6月 6日	特願2003- 162834	清水早苗 (SJ)	
22	H15	顔部品位置検出方法及び 顔部品位置検出装置	平成15年 8月 4日	特願2003- 285971	岩田健司 (SJ)	
23	H15	監視システム	平成15年11月11日	特願2003- 381539	本郷仁志・石井洋平 (三洋電機㈱)	共
24	H15	物体の同定方法、 移動体同定方法、 物体同定プログラム、 移動体同定プログラム、 物体同定プログラム記録媒体、 移動体同定プログラム記録媒体	平成16年 3月 2日	特願2004- 057979	富永将史 (SJ)	
25	H15	画像生成装置及び 3次元距離情報取得装置	平成16年 3月 2日	特願2004- 057980	王 彩華・佐藤雄隆 平湯秀和 (SJ)	
26	H15	撮像装置	平成16年 3月26日	特願2004- 092841	王 彩華・佐藤雄隆 平湯秀和 (SJ)	共

以上 26件

注 備考欄の略号「共」は共同出願を示す。

(7) 地域への波及効果 (マスコミ)

No	年度	新聞社 (報道番組) 名	報道年月日	みだし及び内容
1	H11	岐阜新聞	平成11年12月 7日	・ コア研究室開所紹介記事
2	H11	日経産業新聞	平成11年12月17日	・ 事業の成果を活用した共同研究紹介
3	H11	朝日新聞	平成12年 1月 8日	同上
4	H12	岐阜新聞	平成12年 6月14日	「空間すべての画像と距離情報取得」 「全方向ステレオシステム」 ・ SOSを岐阜大学工学部山本和彦教授、企業及び財団法人ソフトピアジャパンが共同開発 ・ ビュープラス (本社：東京都)
5	H12	日本経済新聞	平成12年 6月14日	「ソフトピアジャパン映像システム開発」 「カメラ60個で死角なし」 ・ SOSを岐阜大学工学部山本和彦教授、企業及び財団法人ソフトピアジャパンが共同開発 ・ ビュープラス (本社：東京都)
6	H12	日経産業新聞	平成12年 6月14日	「全方位カメラ死角なし、距離も把握」 「岐阜大など CCD60個で構成」 「監視やロボット用に」 ・ SOSを岐阜大学工学部山本和彦教授、企業及び財団法人ソフトピアジャパンが共同開発 ・ ビュープラス (本社：東京都)
7	H12	日刊工業新聞	平成12年 6月15日	「全方向画像を取得システム共同開発」 「距離も同時に」 「ソフトピアがロボに応用」 ・ SOSを岐阜大学工学部山本和彦教授、企業及び財団法人ソフトピアジャパンが共同開発 ・ ビュープラス (本社：東京都)
8	H12	THE NIKKEI WEEKLY	平成12年 7月31日	Omnidirectional camera captures whole scene Device uses 60 CCDs for complete coverage, Permits triangulation ・ SOSを岐阜大学工学部山本和彦教授、企業及び財団法人ソフトピアジャパンが共同開発 ・ ビュープラス (本社：東京都)
9	H12	朝日新聞	平成12年10月27日	「カメラ、肉眼に接近中」 「全方向を立体認識/人間の顔も識別可能に」 「大垣ソフトピアで研究」「人の心読めるメカに」 ・ SOSを岐阜大学工学部山本和彦教授、企業及び財団法人ソフトピアジャパンが共同開発 ・ ビュープラス (本社：東京都)
10	H12	NHK総合	平成12年11月16日	・ SOSを岐阜大学工学部山本和彦教授、企業及び財団法人ソフトピアジャパンが共同開発 ・ ビュープラス (本社：東京都)

(マスコミ)

No	年度	新聞社（報道番組）名	報道年月日	みだし及び内容
11	H12	日刊工業新聞	平成12年12月14日	「キーマンに聞く 地域結集型共同研究事業 岐阜 丹羽義典氏」 「人間の意図 ロボが理解」 ・SOSの現状と今後の展開
12	H12	読賣新聞	平成13年 1月 1日	「未来を手操る ギフテクノ2001」 「介護ロボ 夢ではない」「人の気持ちも察知」 「鉄腕アトムの世界 現実味」 ・事業の現状と今後の展開 ・SOSの現状と今後の展開
13	H12	中日新聞	平成13年 1月 7日	「前も横も、後ろまで見える」 「え、これがカメラ!？」 ・SOSの現状と今後の展開
14	H13	中日新聞	平成13年 7月22日	「ITを介護、福祉に活用」 「大垣でマルチメディア&VRメッセ開幕」 「体の動きで機器制御」 「リモコン持てぬ人を想定」 ・事業の現状と今後の展開
15	H14	中部経済新聞	平成14年11月 7日	「FM変調レーザー使用3次元カメラコンポ発売」 ・事業の成果をもとに、ソフトピアジャパン補助金 事業を活用し、商品開発に成功・販売開始 ・ケーネットシステムズ（本社：各務原市）
16	H14	日刊工業新聞	平成14年11月21日	「形状・寸法を非接触測定」 「2次元・3次元測定システム」 「設備メーカー向け」 ・ケーネットシステムズ（本社：各務原市）
17	H15	テレビ埼玉 情報ごびん	平成15年 5月14日	・事業の成果を活用した共同研究参加企業の研究紹介
18	H15	千葉テレビ ゆうまるJUST	平成15年 5月19日	同上
19	H15	日刊工業新聞	平成15年 5月21日	「顔認識」「本人確認 制度競う」 「画像技術向上で市場拡大」 「指紋より少ない抵抗感」 ・顔全体と目鼻口パターンで把握する方式を共同研究者（三洋電機）を披露
20	H15	サンテレビ	平成15年 5月23日	・事業の成果を活用した共同研究参加企業の研究紹介

(マスコミ)

No	年度	新聞社（報道番組）名	報道年月日	みだし及び内容
21	H15	KBS京都 田淵岩夫の得だね！てれび	平成15年 5月26日	・事業の成果を活用した共同研究参加企業及び研究 内容紹介
22	H15	MXテレビ	平成15年 5月27日	同上
23	H15	テレビ神奈川 HAMA大国	平成15年 5月28日	同上
24	H15	三重テレビ エムテレ	平成15年 6月 3日	同上
25	H15	毎日新聞	平成15年 7月10日	「ソフトピアで産学共同研究発表」 ・事業の成果を活用したIT活用商品開発支援事業 (説明参照) 成果記事
26	H15	中日新聞	平成15年 7月10日	「企業大学が研究報告」「全方向カメラなど展示」 ・ソフトピアジャパン補助金事業成果報告会におい てSOS展示 ・事業の成果を活用したIT活用商品開発支援事業 (説明参照) 成果記事
27	H15	岐阜新聞	平成15年 7月10日	「企業や大学が共同開発」「ソフト、商品を発表」 ・事業の成果を活用したIT活用商品開発支援事業 (説明参照) 成果記事
28	H15	中部経済新聞	平成15年 7月10日	「ソフトピアジャパン共同研究で発表会」 ・事業の成果を活用したIT活用商品開発支援事業 (説明参照) 成果記事
29	H15	NHK総合（東海地区） ほっとイブニング	平成15年11月12日	・第4回研究成果発表会の模様紹介
30	H15	NHK国際放送 NEWS WATCH	平成15年11月19日	同上

(マスコミ)

No	年 度	新聞社（報道番組）名	報道年月日	みだし及び内容
31	H15	中部経済新聞	平成15年12月25日	・事業の成果を活用したIT活用商品開発支援事業 (説明参照) テーマ募集記事
32	H15	讀賣新聞	平成16年 2月 3日	「商品選択に活用」 「自販機にカメラ搭載客の年齢や性別識別」 ・事業の成果である、顔写真から背別や年齢層をコンピュータに推定させる技術を応用して、自動カメラで顧客を撮影、市場調査を行うシステム紹介
33	H15	中日新聞	平成16年 2月22日	「2004年度県予算案」 「先端技術 開花後押し」「有望研究に補助」 ・SOSの実用化などを含む継承事業(県単独費事業)を新年度予算として計上
34	H15	中部経済新聞	平成16年 3月19日	「顔画像検出・認識ソフト」「開発キット発売」 「地域結集型共同研究の成果活用」 ・事業の成果し、映像処理、ロボット等の関連業種や研究機関向けキットの開発に成功・販売開始 ・メディアドライブ(本社:東京都)
35	H15	SPECIAL ZONES ASIA・PACIFIC PERECTIVES	第31巻・7号	・事業の成果を活用した研究紹介記事 Sweet Valley , Gifu Prefecture Information Hub
36	H16	岐阜放送	平成16年 6月17日	・特区地域視察のため、金子行革担当相がソフトピアジャパンに来所、コア研究室視察を紹介
37	H16	中日新聞	平成16年 6月18日	同上
38	H16	讀賣新聞	平成16年 6月18日	同上
39	H16	岐阜新聞	平成16年 6月18日	同上
40	H16	中部経済新聞	平成16年 6月18日	同上

(マスコミ)

No	年 度	新聞社（報道番組）名	報道年月日	みだし及び内容
41	H16	毎日新聞	平成16年 6月18日	・特区地域視察のため、金子行革担当相がソフトピアジャパンに来所、コア研究室視察を紹介
42	H16	NHK総合（東海地区） ほっとイブニング	平成16年 7月29日	・全方向ステレオシステムをコア研究室から生中継で紹介
43	H16	中部経済新聞	平成16年 7月31日	「全方向カメラシステムも」 「岐阜県地域結集型共同研究事業 S J」が発表 ・第5回事業研究成果発表会の紹介
44	H16	中部経済新聞	平成16年 8月 3日	「人や物、情報など一元管理」 「アクセスウォールシステム普及へ」 ・事業の成果を活用し、研究開発に成功・販売開始 ・東海理研（本社：武儀郡武芸川町）
45	H16	岐阜新聞	平成16年 8月24日	「異業種交流の成果を強調」 ・事業の成果を活用し、顔認証システムの共同研究開発に成功・販売開始 ・東海理研（本社：武儀郡武芸川町）

以上 45件

説明 IT活用商品開発支援事業は、地域結集型共同研究事業の研究成果を活用し商品開発を行う県内企業に対し、財団法人ソフトピアジャパンが補助金（上限1,500万円）を交付する事業。
平成13年度より事業開始し、これまでに地域結集型共同研究事業の研究成果を活用した17製品に対し、開発の支援補助を行っている。

(8) 地域への波及効果(発表会)

No	年度	発表会名	開催時期	開催場所	参加人数	備考
1	H12	平成12年度(第1回) 地域結集型共同研究事業 研究成果発表会	平成12年11月 7日-8日	ソフトピアジャパン セミナーホール (大垣市)	135名	
2	H13	平成13年度(第2回) 地域結集型共同研究事業 研究成果発表会	平成13年11月 8日-9日	同上	245名	
3	H13	国際新技術フェア2001	平成13年11月13日-15日	東京ビックサイト (東京都江東区)		事業成果 展示
4	H14	ソフトピアジャパン 共同研究成果報告会2002	平成14年 6月20日	ソフトピアジャパン ソフィアホール (大垣市)	210名	事業紹介
5	H14	平成14年度(第3回) 地域結集型共同研究事業 研究成果発表会	平成15年 2月13日-14日	ソフトピアジャパン セミナーホール (大垣市)	185名	
6	H15	ソフトピアジャパン 共同研究成果報告会2003	平成15年 7月 9日	ソフトピアジャパン ソフィアホール (大垣市)	307名	事業紹介
7	H15	平成15年度(第4回) 地域結集型共同研究事業 研究成果発表会	平成15年11月12日	ソフトピアジャパン セミナーホール・コア研究室 (大垣市)	225名	
8	H15	J S T 技術移転支援フェア	平成15年11月19日-21日	東京ビックサイト (東京都江東区)		事業成果 展示
9	H15	H O I P オープンハウス	平成16年 3月 3日	ソフトピアジャパン コア研究室 (大垣市)	33名	事業成果 展示
10	H16	ソフトピアジャパン 共同研究成果報告会2004	平成16年 7月 8日	ソフトピアジャパン ソフィアホール (大垣市)	217名	事業成果 展示
11	H16	平成16年度(第5回) 地域結集型共同研究事業 研究成果発表会	平成16年 7月30日	ソフトピアジャパン セミナーホール・コア研究室 (大垣市)	152名	
12	H16	映像ミュージアム 未来映像ゾーン企画展	平成16年 8月10日 -10月11日	S K I P シティ彩の国 ビジュアルプラザ (埼玉県川口市)		事業成果 展示
13	H16	ものづくり岐阜 テクノフェア	平成16年 9月11日-12日	岐阜 メモリアルセンター (岐阜市)		事業成果 紹介
14	H16	ロボットシンポジウム	平成16年 9月18日	テクノプラザ (各務原市)		事業成果 紹介

以上 14件

(9) 地域への波及効果 (団体訪問)

No	年度	訪問時期	団体名	訪問者数	備考
1	H11	平成11年11月24日	(財) 中央電力研究所	3名	
2	H11	平成12年 2月23日	韓国文化庁	3名	
3	H11	平成11年10月1日～ 平成12年 3月31日	その他 (国内 8件、海外 2件)	約35名	
4	H12	平成12年 9月25日	在名古屋外国公館	31名	
5	H12	平成13年 1月25日	フランス大使館	3名	
6	H12	平成12年 4月1日～ 平成13年 3月31日	その他 (国内15件、海外 5件)	約80名	
7	H13	平成13年 4月12日	四川大学	5名	
8	H13	平成13年 6月19日	つくば研究支援センター	2名	
9	H13	平成13年 4月1日～ 平成14年 3月31日	その他 (国内15件、海外 7件)	約85名	
10	H14	平成14年 4月15日	サンパウロ大学	2名	
11	H14	平成14年 9月11日	総務省地方行財政ビジョン研究所	10名	
12	H14	平成14年 4月1日～ 平成15年 3月31日	その他 (国内20件、海外 8件)	約100名	
13	H15	平成15年 9月19日	中部大学工学部	20名	
14	H15	平成15年11月 5日	米国メリーランド州モンゴメリー郡	4名	
15	H15	平成15年 4月1日～ 平成16年 3月31日	その他 (国内17件、海外10件)	約90名	
16	H16	平成16年 5月20日	清水建設技術研究所	2名	
17	H16	平成16年 4月23日	(財) 海外技術者研修協会	21名	
18	H16	平成16年 4月1日～ 平成16年 9月30日	その他 (国内10件、海外 2件)	約60名	

以上 18件